

平成28年1月11日15時26分頃の青森県三八上北地方の地震について

地震の概要

発生日時：1月11日15時26分

マグニチュード：4.6(暫定値)

場所および深さ：青森県三八上北地方、深さ10km(暫定値)

発震機構：東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型(速報)

震度：【最大震度5弱】青森県青森南部町(あおもりなんぶちょう)で震度5弱を観測したほか、北海道の一部から東北地方北部にかけて震度4～1を観測しました。

○防災上の留意事項

この地震による津波の心配はありません。揺れの強かった地域では、今後の余震活動に注意してください。また、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能性がありますので、注意してください。

○余震活動の状況

11日17時10分現在、震度1以上を観測した余震は1回発生しています。

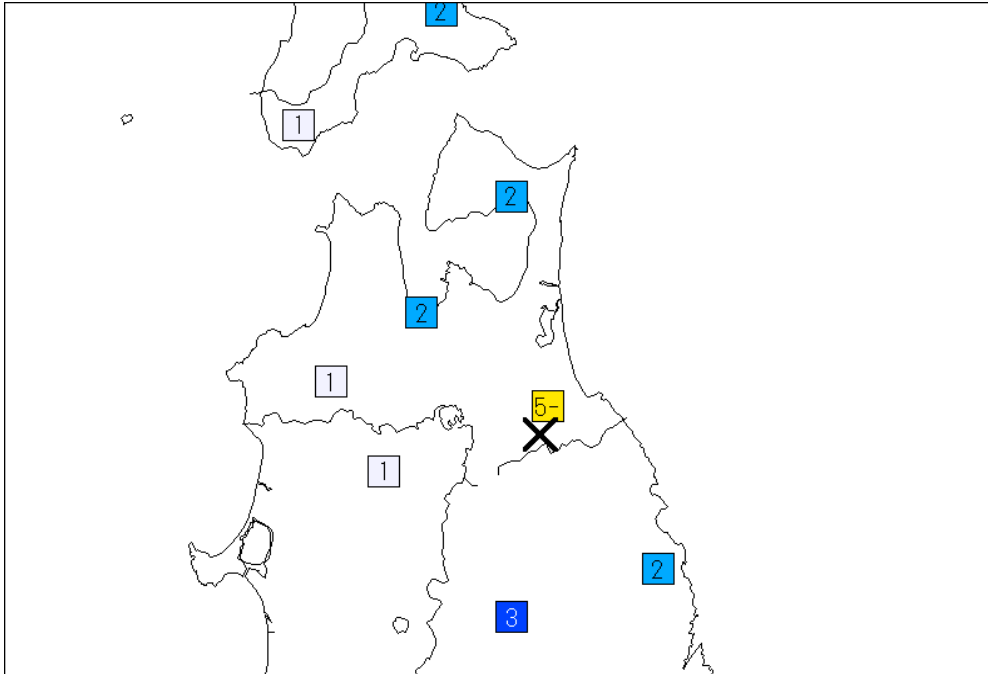
○緊急地震速報の発表状況

この地震に対し、地震検知から3.5秒後に緊急地震速報(予報)を発表しました。なお、緊急地震速報(警報)については、発表基準(最大予測震度が5弱以上)に達しなかったことから発表していません。

本件に関する問い合わせ先：地震火山部地震津波監視課 03-3284-1743

平成28年1月11日15時26分頃の青森県三八上北地方の地震

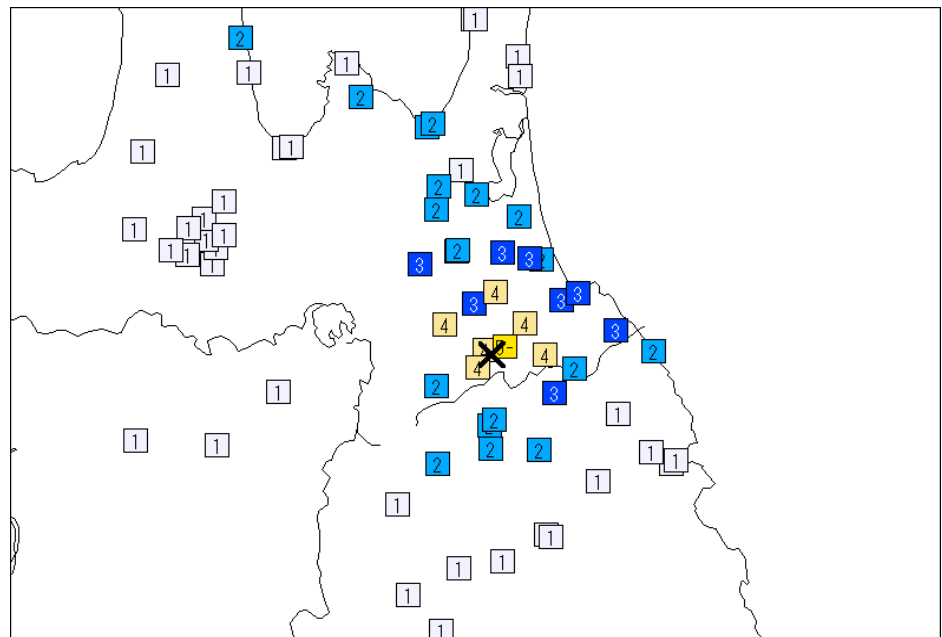
震度分布図



各地域の震度分布

凡 例	
7	震度 7
6+	震度 6 強
6-	震度 6 弱
5+	震度 5 強
5-	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

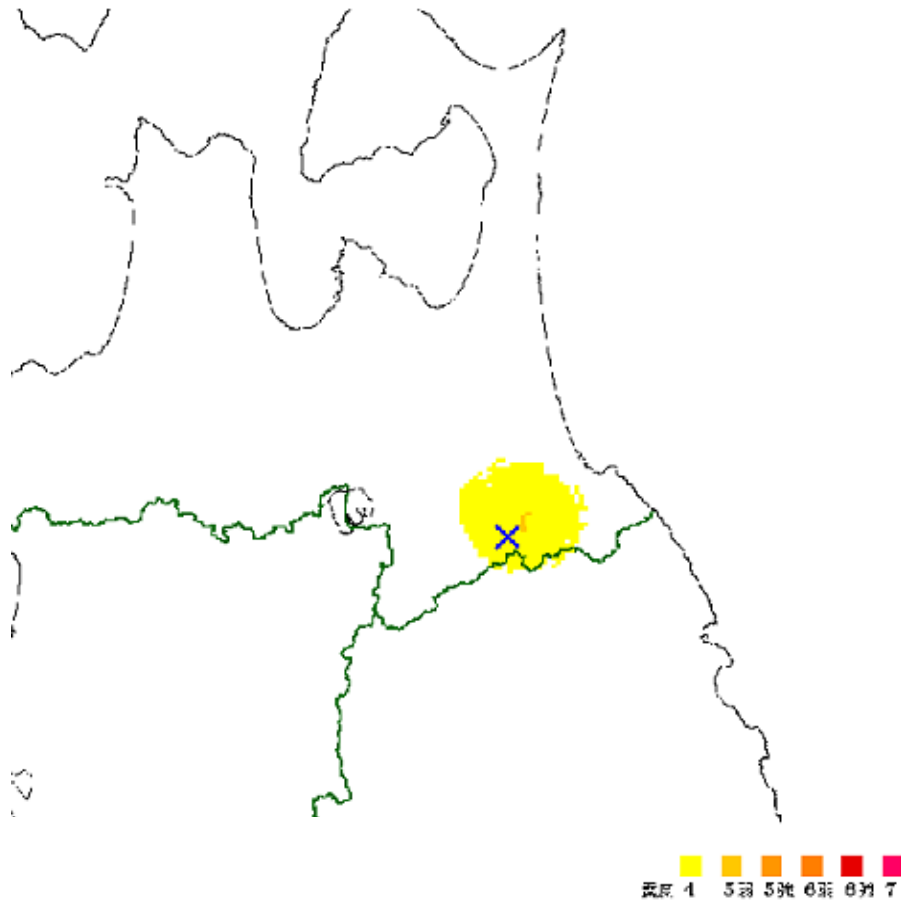
×:震央



各観測点の震度分布図（震央近傍を拡大）

平成28年1月11日15時26分頃の青森県三八上北地方の地震

推計震度分布図



[解説]

震度5弱の地域では、物が倒れたり、ガラスが割れるなどの被害が発生している可能性があります。

<推計震度分布図利用の留意事項>

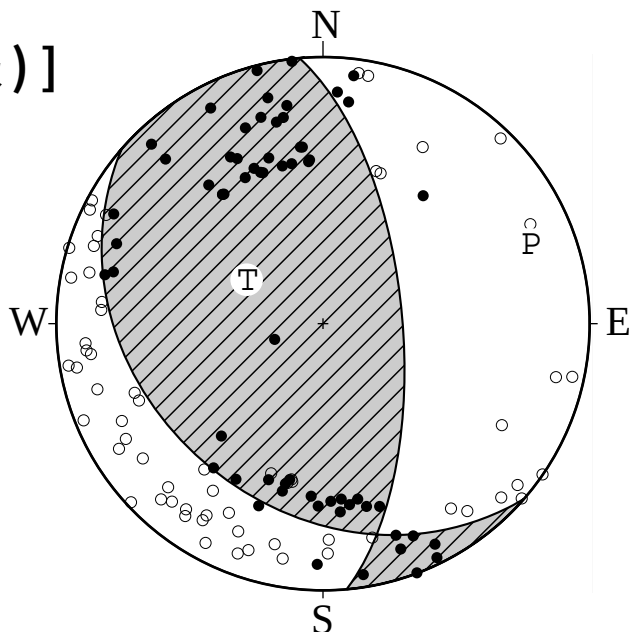
地震の際に観測される震度は、地盤の違いなどにより、ごく近い場所でも1階級程度異なることがあります。また、震度を推計する際の誤差などにより、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

推計震度分布図の利用にあたっては、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用ください。

平成28年01月11日15時26分頃の地震の発震機構解 初動解(速報)

東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型

[初動解(速報)]

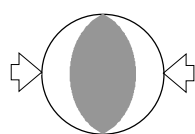


下半球等積投影法で描画
P：圧力軸の方向
T：張力軸の方向

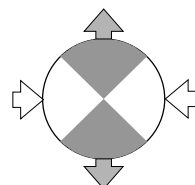
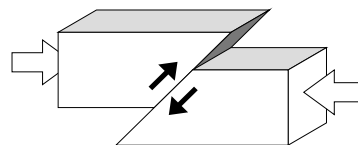
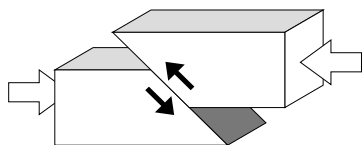
※ ●は初動が上向きの観測点、○は初動が下向きの観測点を示す。

発震機構解〔初動解〕について

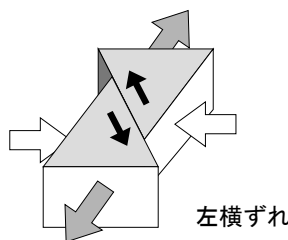
圧力軸に注目した場合の例



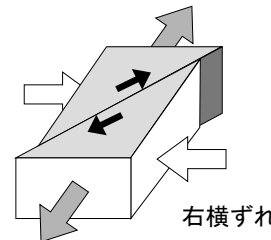
逆断層型



横ずれ断層型

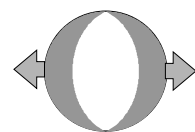


左横ずれ

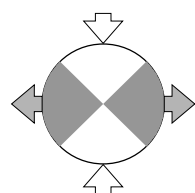
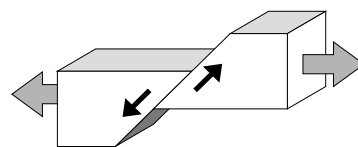
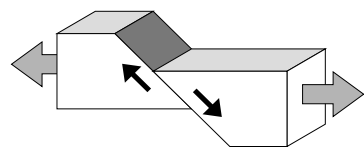


右横ずれ

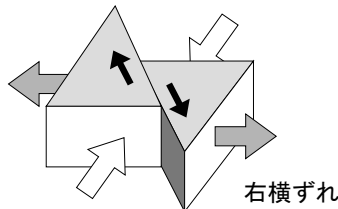
張力軸に注目した場合の例



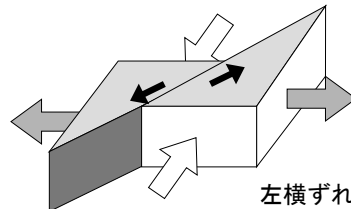
正断層型



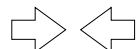
横ずれ断層型



右横ずれ



左横ずれ



圧力（押す力）



張力（引く力）

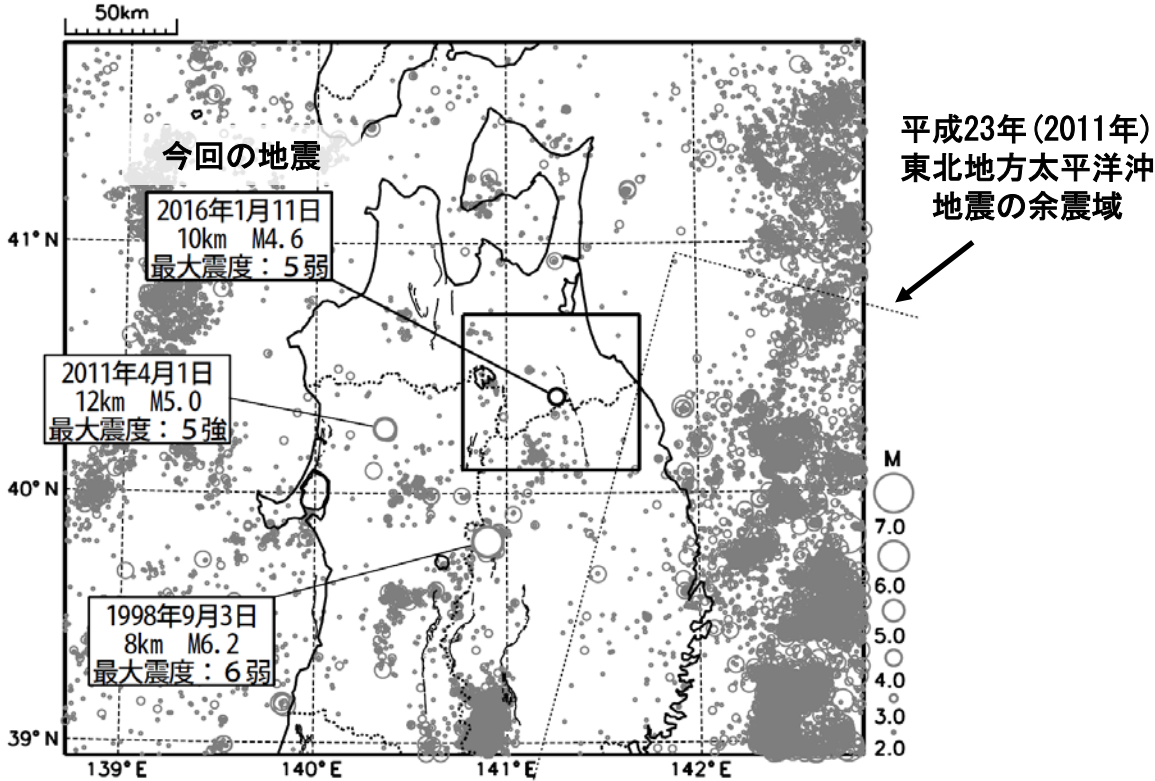


断層がずれる方向

平成28年 1月11日 青森県三八上北地方の地震 (発生場所の詳細)

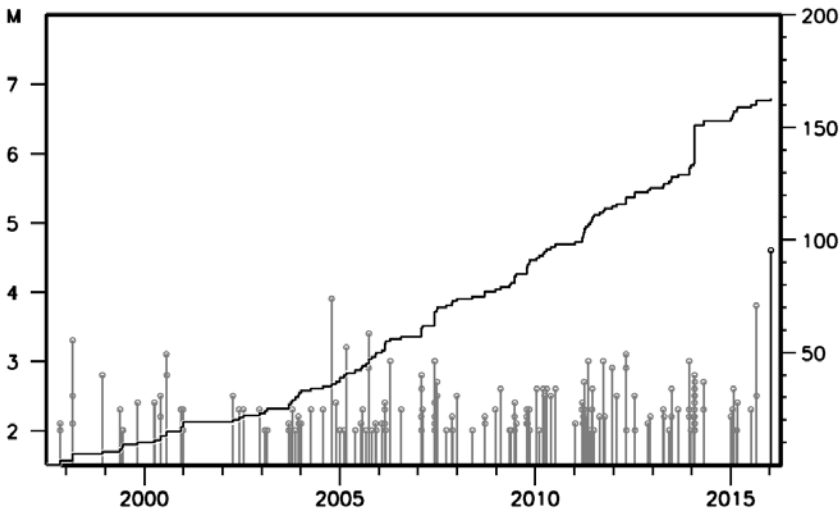
震央分布図

(1997年10月1日～2016年1月11日15時30分、深さ0～40km、M2.0以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

上図の四角形領域内の地震活動経過 および回数積算図

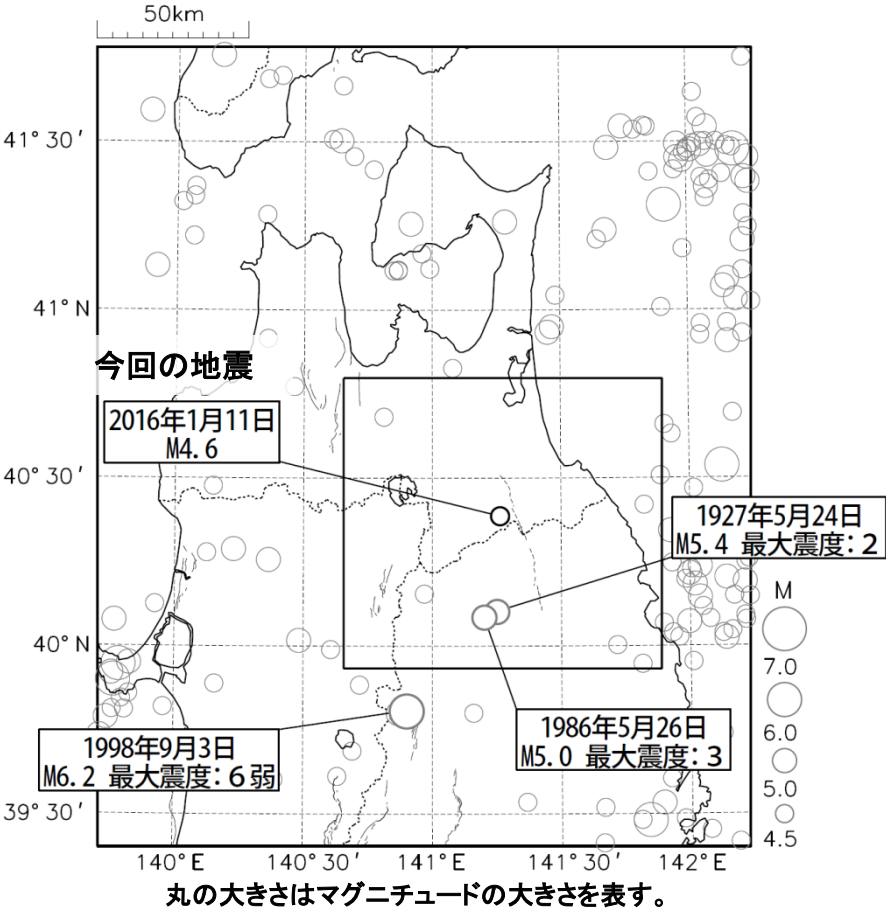


横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足し上げたものであり、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

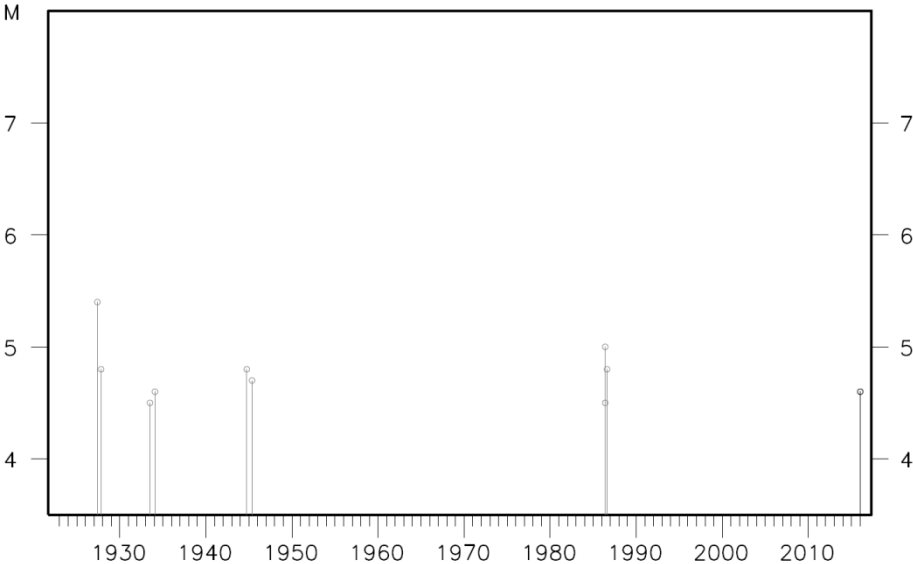
平成28年 1月11日 青森県三八上北地方の地震 (周辺の過去の地震活動)

震央分布図

(1923年1月～2016年1月11日15時30分、深さ0～40km、M4.5以上)



上図の四角形領域内の地震活動経過図



横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。